



病院長挨拶



病院長の二見です。チャム&リリ令和2年7月号をお届けします。この号では今春よりセンターに新たに加わっていただいた先生をはじめとして、診療部の各科医師の自己紹介を中心にお伝えします。

昨今の最大のトピックスは何と言っても新型コロナウイルス感染症(Covid-19)です。いろいろな情報が入り乱れ、治療法もわからない、また、どれだけ恐ろしいのかもよくわからないという、正体不明の見えない敵に社会は大混乱に陥りつつあります。

しかし、こういう時に重要なのは、少し耳慣れないかも知れませんが、ネガティブケイパビリティ(negative capability);簡単に答えが見つからない事態に耐えることができる能力、という言葉です。こういう時だからこそですが、私たちのすべきことは、情報を十分に収集し、その情報に振り回されることなく落ち着いて考え、想定される事態への準備を怠らず、少しでもより良い状態へと導くために、粛々とするべきことをこなしていくことに尽きるのではないかと思います。

正直に申し上げますと、この原稿を書いている時点(4月)で、私たちの滋賀県も徐々にですが、たいへんな状況になりつつあります。

でも、明けない夜はなく、永遠に続く冬もありません。

このチャム&リリが皆さんのお手元へ届くころには一段落していることを切に願っています。皆さま本年もどうぞよろしくお願い致します。



【理 念】

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、安心・信頼・満足の得られる医療・ケアの包括的なサービス提供を行います。

【基本方針】

- 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
- 小児の医療、保健、療育、福祉にたずさわる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県下の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
- 県立病院の使命としての政策医療を推進します。

医師紹介

今年度第1号となる今回は、当センター各診療科の医師をご紹介します。



小児科



かとう たけお
加藤 竹雄

【ご挨拶】患者さんとそのご家族の方だけでなく、医療を行っている当院スタッフ全てが気持ちよく過ごせる病院になるよう心がけてまいります。



しばた みのる
柴田 実

【ご挨拶】小児神経全般、てんかん、障害医療（発達障害、肢体不自由）の診療に力を入れています。県立病院として当院が果たすべき役割を考え、行政や地域の支援者とも連携をとりながら、当院を利用される患者さんが笑顔になれるよう頑張っていきたいと思ひます。



のざき ふみひと
野崎 章仁

【ご挨拶】小児神経全般、遺伝、栄養に関する診療に力を入れています。地域の小児医療に貢献できるように、引き続き努力をしていきます。



もり みおこ
森 未央子

【ご挨拶】職種間で連携をとりながら、お子様とご家族が心身ともに健やかに過ごせるよう努めていきたいと思ひます。



いしはら まりこ
石原万理子

【ご挨拶】お子様の様々な問題に対処できるよう、またご家族の力にもなれるように日々精進してまいります。



いのうえ けんじ
井上 賢治

【ご挨拶】何でも話せるような雰囲気や大事に、今年度も元気に地域に貢献できるよう診療させて頂きたいと思ひます！



もり あつし
森 篤志

【ご挨拶】今年度も少しでも地域社会の貢献になるよう、一層の努力を傾けていきたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。



整形外科



つかなかま まさこ
塚中真佐子

【ご挨拶】地域の医療機関や他科・大学等教育機関との連携を密にし、顔のみえる小児整形外科医として、専門医療の提供および教育に努めます。



まつおか なつこ
松岡 夏子

【ご挨拶】四肢の痛み・変形、けが、スポーツ障害など整形外科分野でお困りのことがあれば何でも相談してください。少しでも皆様のお力になれるようにがんばります。

眼科



そうえん みつる
宗園 充

【ご挨拶】他科や他業種と密に連携をとり、相談しやすい環境作りに努めます。また地域の医療機関とも連携をとり、地域社会に少しでも貢献できるよう頑張ります。



えだ しょうへい
江田 祥平

【ご挨拶】近視・遠視・乱視・弱視・斜視・・・『知ってるようで実はよく分かってない』ことが多い領域です。気軽に質問してもらえると嬉しいです。待ち時間でご迷惑をおかけすることも多いですが、受診してよかったと感じていただけるように精一杯努めさせていただきます。

耳鼻いんこう科



なかい まさこ
中井麻佐子

【ご挨拶】小児難聴や各領域の手術、嚙下訓練などの医療分野から、保健事業や啓蒙活動などまでをチーム医療体制で幅広く取扱い、地域医療に積極的に貢献できるよう精進しております。今後も皆様のお力添えをいただけますようよろしくお願い申し上げます。



新任医師紹介

4月より当センターに着任した医師3名をご紹介します。



いとう ゆき
伊藤 有紀

【主たる専門】 手術麻酔

【ご挨拶】

安全な麻酔管理ができるよう精進していきたいと思えます。



かなざわ ゆうじ
金沢 佑治

【ご挨拶】小児難聴医療と手術治療の充実に力を入れています。お子様や保護者の皆様の目線にたちながら、わかりやすい説明を心がけ、納得いただける医療を提供できるよう努力を続けていきたいと思えます。



すみおけんたろう
住尾健太郎

【主たる専門】 小児科全般

【ご挨拶】

6ヶ月の限られた期間ではありますが、多くの事を学び、何らかの貢献ができるように一生懸命頑張ります。宜しくお願い致します。

リハビリテーション科



おぎ ゆうこ
尾木 祐子

【ご挨拶】より良いリハビリテーションが提供できるよう、リハ科一丸で取り組みます。リハ室入ってすぐの小部屋にいますので、気軽にお声掛け下さい。



ひぐち とおる
樋口 徹

【主たる専門】 小児科全般

【ご挨拶】

半年間という短い期間ながら、当院を受診されるお子様のために、真摯に診療して参ります。宜しくお願い致します。

診療科等のご案内

◆ 診療科目

小児科（総合内科・神経内科・アレルギー科）
こころの診療科（精神科）、整形外科、小児外科、
眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科

◆ その他の外来

予防接種、肥満、発達障害、ダウン症
臨床遺伝カウンセリング

- 内科系：頭痛、心臓内科、腎臓内科、内分泌・代謝科、血液・リウマチ科
- 外科系：泌尿器科、脳神経外科、形成外科

◆ 病床数 100床

ご利用案内

◆ 外来診療

- 小児科（総合内科）を除き、原則として予約制です。
- 診療時間
午前 9時00分～午後 5時00分
- 予約受付時間
午前 8時30分～午後 5時00分
- 休診日
土・日・祝日・年末年始

◆ 初診時の注意点

- 0～18才未満の方を対象としています。

◆ 初診時に持参いただくもの

- 保険証（国保・協会健保・共済等）
：受診時毎月提示してください。
- 母子健康手帳（乳幼児の場合・こころの診療科受診の場合）
- 医療券（公費負担をご利用の場合）

★予約直通電話：

077-582-8425★

小児科（総合内科）は予約なしで
受診していただけます。

診療受付は午前 11時30分（月～金）
までです。

地域医療連携室ご利用案内

- 受付時間 月曜日～金曜日
午前 9時00分～午後 4時30分
（土、日、祝日、年末年始は除く）
- 直通電話 077-582-6222
- FAX 番号 077-582-6276



電車 JR琵琶湖線 守山駅下車 徒歩約20分

バス 近江バス 守山駅～小児保健医療センター前 約12分
江若バス 堅田駅～小児保健医療センター前 約25分

車 名神高速道路 栗東ICから 約15分

 滋賀県立小児保健医療センター
(編集発行)

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目7番30号
TEL ● 077-582-6200 FAX ● 077-582-6304
H P ● <http://www.pref.shiga.lg.jp/mccs/index.html>